

平成27年度全国学力・学習状況調査 京都市の調査結果について 速報

- ・ 4月21日（火）に実施された平成27年度全国学力・学習状況調査の調査結果が、8月25日（火）に文部科学省から送付されました。
- ・ 小学校、中学校ともに、国語、算数・数学、理科の3教科全てにおいて全国平均を上回り、良好な結果となりました。
- ・ これは、教職員の意識改革による小中一貫教育の推進と、「確かな学力」はもとより、「豊かな心」・「健やかな体」も合わせ、知・徳・体の調和のとれた育成に、学校・家庭・地域が連携して取り組んできた成果と考えています。
- ・ 今後、児童・生徒質問紙調査を含めた調査結果を詳細に分析し、本市教育の成果及び課題等を把握し、確かな学力の育成に向けた指導方法の充実、改善に活かしてまいります。詳細な分析後、改めて公表する予定です。

1 実施日、実施教科等

(1) 実施日 平成27年4月21日（火）

(2) 対象学年 小学校第6学年、中学校第3学年

(3) 実施教科等

- ① 教科（国語、算数・数学、理科）に関する調査 ※理科の調査は24年度（抽出調査）以来「主として知識に関する問題（A問題）」と「主として活用に関する問題（B問題）」
※理科の調査は「知識」、「活用」に関する問題が一体的に出題された

② 児童生徒質問紙調査

③ 学校質問紙調査

(4) 実施学校数・参加人数<公立学校>（4月21日実施分）（※総合支援学校含む）

	実施学校数	参加人数
小学校	168校	10,284人
中学校	72校	9,602人

2 教科に関する調査の結果（平均正答率）について

①小学校調査（6年生）<公立学校>

	国語A（知識）	国語B（活用）	算数A（知識）	算数B（活用）	理科
本市	72.7	68.5	77.2	47.3	63.9
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8
京都府	72.1	67.5	77.6	47.5	62.2

- 本市の小学校における平均正答率は、全国平均をそれぞれ2.0～3.1ポイント上回っています。
- 昨年度と比較し、全教科で全国平均からの上回り幅が大幅に拡大するなど、良好な結果となっています。

②中学校調査（3年生）<公立学校>

	国語A（知識）	国語B（活用）	数学A（知識）	数学B（活用）	理科
本市	77.0	66.7	65.3	42.9	53.2
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0
京都府	76.7	66.5	65.3	42.5	52.6

- 本市の中学校における平均正答率は、全国平均をそれぞれ0.2～1.3ポイント上回っています。
- 昨年度と比較し、全国平均からの上回り幅が拡大するなど、良好な結果となっています。